

愛媛県

- 愛媛県の年間商品販売額は、卸売業、 小売業ともに4割が松山市に集中 -

愛媛県の事業所数をみると、卸売事業所の37.2%、小売商店の27.5%を松山市が占めています。年間商品販売額をみると、卸売業の43.9%、小売業の40.2%を松山市が占め、松山市に集中しています。

小売商店の立地をみると、商業集積地区の割合が31.9%と最も高くなっています。商業集積地区の内訳では市街地型の割合が最も高く、次いで、住宅地背景型と駅周辺型が20%を超えてほぼ同じ割合となっています。

卸売販売品目をみると、「生鮮魚介」や「果実」など生鮮品のほか、「鉄鋼一次製品」、「電気機械器具(家電を除く)」など幅広い分野の工業製品が上位にみられます。

1.事業所(小売は商店)数、就業者数、年間商品販売額(平成19年)

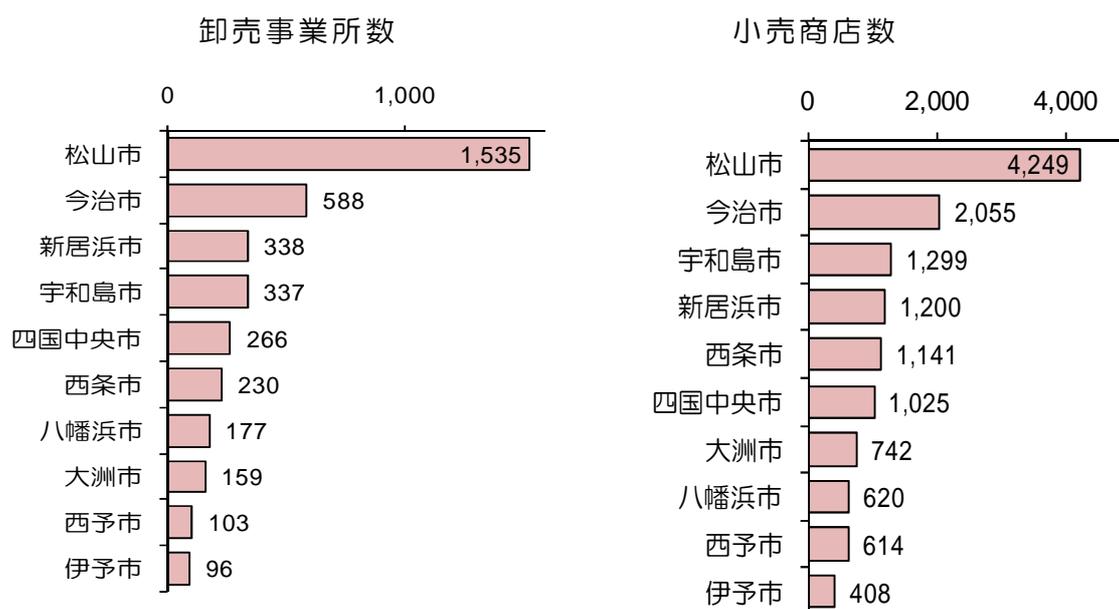
	事業所数		就業者数		年間商品販売額		
		全国順位	(人)	全国順位	(百万円)	全国順位	
全国	1,472,658	-	11,685,048	-	548,237,119	-	
愛媛県計	19,600	27	125,360	26	3,537,416	28	
業 種 別	卸売業計	4,131	24	34,855	25	2,172,001	26
	各種商品卸売業	19	20	173	23	7,903	28
	繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	44	20	206	23	9,332	20
	衣服・身の回り品卸売業	121	25	748	27	16,818	33
	農畜産物・水産物卸売業	672	21	6,284	22	398,098	22
	食料・飲料卸売業	578	25	5,472	25	313,442	28
	建築材料卸売業	498	27	3,550	28	160,728	33
	化学製品卸売業	190	19	1,414	19	110,052	20
	鉱物・金属材料卸売業	175	25	1,683	27	270,543	24
	再生資源卸売業	93	26	722	28	14,855	33
	一般機械器具卸売業	351	24	2,690	24	131,170	28
	自動車卸売業	215	30	2,085	30	80,085	30
	電気機械器具卸売業	203	27	1,598	29	129,100	26
	その他の機械器具卸売業	130	25	959	31	58,099	25
	家具・建具・じゅう器等卸売業	133	33	786	33	27,300	31
	医薬品・化粧品等卸売業	208	27	2,691	20	175,086	24
	他に分類されない卸売業	501	23	3,794	22	269,391	19
	小売業計	15,469	27	90,505	28	1,365,415	28
	各種商品小売業	69	28	7,936	24	161,379	22
	織物・衣服・身の回り品小売業	1,986	26	6,872	28	85,983	31
	飲食料品小売業	5,547	29	34,745	29	419,189	30
	自動車・自転車小売業	1,232	26	6,999	27	149,662	33
	家具・じゅう器・機械器具小売業	1,296	27	5,836	27	117,299	28
	その他の小売業	5,339	27	28,117	29	431,903	29
	医薬品・化粧品小売業	1,006	30	5,681	26	92,403	28
	農耕用品小売業	235	27	848	31	17,199	32
	燃料小売業	974	26	5,548	27	165,284	32
	書籍・文房具小売業	617	27	6,945	30	42,893	27
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	380	27	1,589	30	22,926	31	
写真機・写真材料小売業	60	18	197	22	2,041	21	
時計・眼鏡・光学機械小売業	242	30	807	28	8,854	28	
他に分類されない小売業	1,825	25	6,502	27	80,303	31	

2. 市町村別の状況

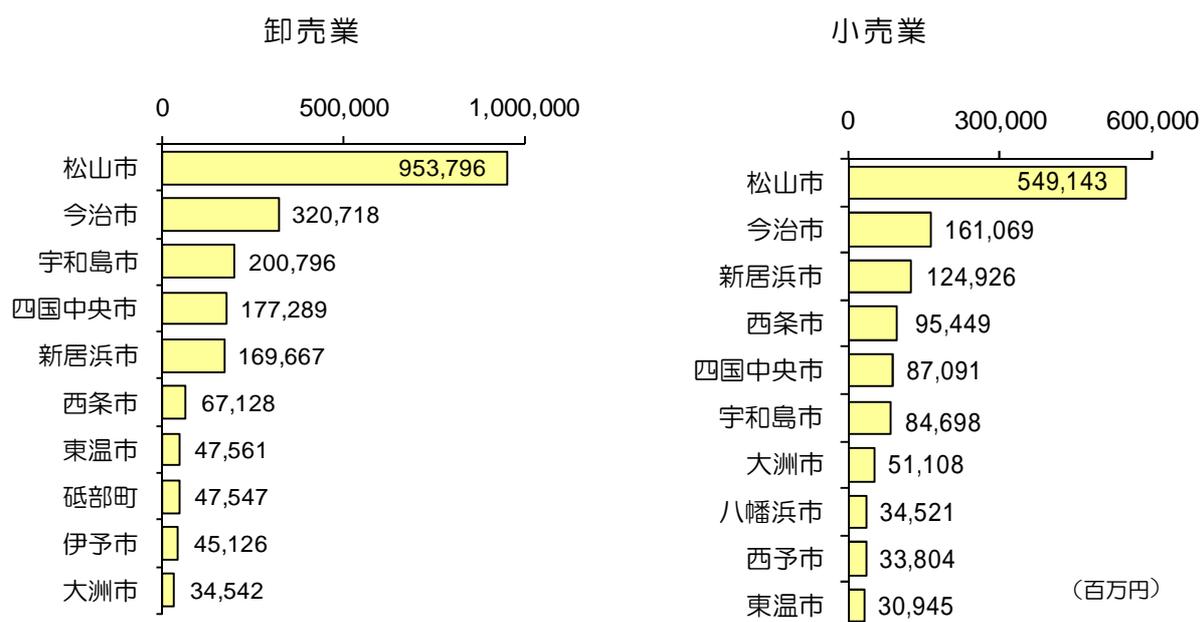
愛媛県の事業所数をみると、卸売事業所の37.2%、小売商店の27.5%を松山市が占めています。

年間商品販売額をみると卸売業の43.9%、小売業の40.2%を松山市が占めています。

【事業所(商店)数の上位10市町村】(平成19年)

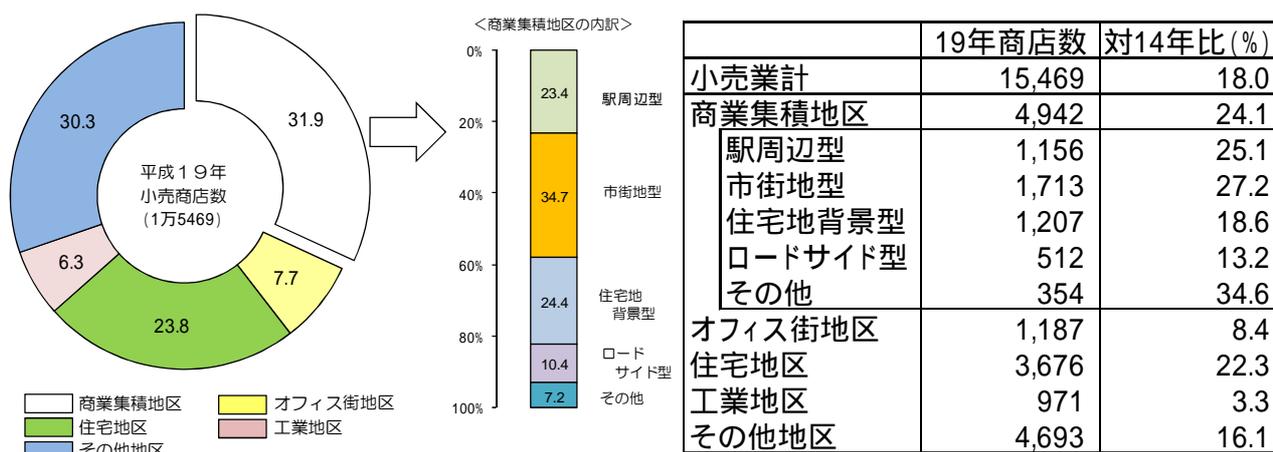


【年間商品販売額の上位10市町村】(平成19年)



3. 立地別にみる商店(小売業)

小売商店の立地をみると、商業集積地区の立地割合が31.9%と最も高く、その他地区も30%を超えています。商業集積地区の内訳では市街地型の割合が最も高く、住宅地背景型と駅周辺型は20%を超えてほぼ同じ割合となっています。



4. 品目別年間商品販売額

品目別に年間商品販売額をみると、卸売品目では「他の食料・飲料」、「生鮮魚介」、「果実」、「酒類」などの飲食料関連のほか、「鉄鋼一次製品」が上位に入っています。

【販売上位10品目】(平成19年)

